

外国語活動研究

1 八幡小英語活動スタイルに基づく授業の工夫



自分のほしいカードがあるかな？
I study Math.

Go fish !

Here you are.

八幡小英語活動スタイル

1. あいさつ
2. 歌
3. 学習課題の確認
4. チャンツ
5. ゲーム(聞く活動から話す活動へ)
6. 振り返り
7. 感想

意外性を持たせて、
ゲームを
より楽しく。

2 児童が「伝えたい」と思う場の設定



Do you study Math?

学習内容を実際に外国
から来られた方とのコミ
ュニケーションの場で生
かす。

3 評価の工夫

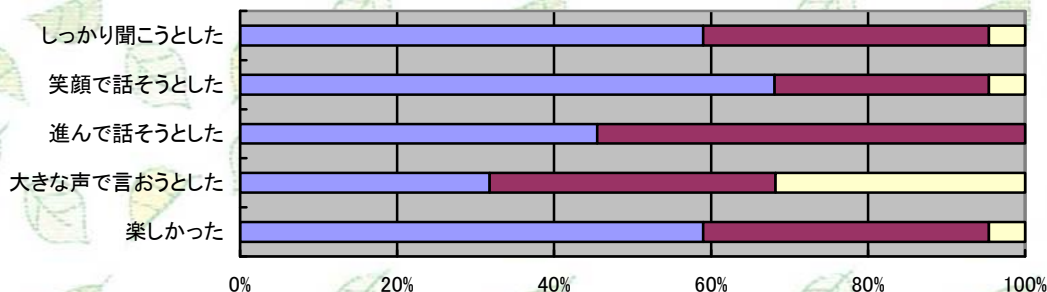
パプアニューギニアでは、
道徳は勉強していないんだね。
でも、宗教の時間があつたよ。



日本と外国の教科の違いや
共通点を聞き取る。

異文化理解

活動の振り返り アンケート結果



外国語活動年間指導計画 第5, 6学年(複式学級) (35時間)

三原市立八幡小学校

単元 (Lesson)	タイトル	指導内容			
		第1時	第2時	第3時	第4時
1	アルファベットで遊ぼう	<ul style="list-style-type: none"> ・アルファベットの大文字の読み方を知る ・アルファベットの文字の読み方を聴いて、大文字を認識する。 ・自らアルファベットの文字を読み、大文字とその読み方を一致させる。 			
	使用表現等	What's this?/It's ~. /A~Z 等			
2	いろいろな文字があることを知ろう	<ul style="list-style-type: none"> ・世界の様々な文字に興味を持ち、アルファベットには小文字もあることを知るとともに、21以上の数字を言う。 ・アルファベットの小文字に興味を持ち、小文字を認識する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自らアルファベットの文字を読み、小文字とその読み方を一致させる。 ・身の回りにあるアルファベット表示に興味を持ち、アルファベットの大文字と小文字とを書き写す。 		
	使用表現等	What's this?/a~z 等			
3	時間割を作ろう	<ul style="list-style-type: none"> ・外国の小学校では、どのようなものが学習されているか知るとともに、教科の言い方を知る。 ・教科名や曜日を扱ったゲームを積極的にする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・作成した自分のオリジナル曜日時間割を友だちに伝える。 ・グループで作成した時間割を発表する。 		
	使用表現等	I study Japanese. 等			
4	カレンダーを作ろう	<ul style="list-style-type: none"> ・日本の行事や特徴を確認し、行事の行われる月の言い方を知る。 ・自分の誕生日を言う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・誕生日について、まとまった話を聞いて、その概要を理解する。 ・自分や友だちの誕生日について尋ねたり、答えたりする。 		
	使用表現等	When is your birthday? / My birthday is March 3 rd . 等			
5	外来語を知ろう ランチメニューを作ろう	<ul style="list-style-type: none"> ・外来語とその由来の語との発音の違いに気付き、注意して発音する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・食べ物や料理を表す語を知る。 ・相手から尋ねられた際、自分の欲しいものを相手に頼む。 	<ul style="list-style-type: none"> ・丁寧な表現で尋ねたり、自分の欲しいものを伝えたりする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・グループで作成したスペシャルランチを紹介する
	使用表現等	What do you want?/Melon, please. 等 What would you like?/I'd like juice. 等			
6	いろいろな国の衣装を知ろう 買い物をしよう	<ul style="list-style-type: none"> ・世界には様々な衣服があることを知るとともに、衣服の言い方を知る。 ・自分の意見をはっきり言うことの大切さに気付くとともに、買い物をする時の表現を知る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・”What's this?”の質問に対して、何について尋ねられているか理解し、答える。 ・好みをはっきり言ったり、相手が気持ちよく買い物できるように声をかける。 	<ul style="list-style-type: none"> ・”What's this?”を使って尋ねる。 ・友だちと互いに尋ねたり答えたりして、買い物を楽しむ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・聞き手に自分が買ったものが正しく伝わるように発表する。
	使用表現等	I don't like blue. 等 What's this?/It's a pencil. 等			

7	できることを紹介しよう	・相手の話を積極的に聞き、何ができ、何ができないかを理解する。	・質問に答えて、自分のできることと、できないことを伝える。	・友だちとどのようなことができるのかを、尋ねたり答えたりする。	・自分のできることを発表したり、友だちの発表を理解したりする。
	使用表現等	Can you swim?/Yes, I can./No, I can't. I can swim./I can't swim. 等			
8	自分の一日を紹介しよう	・世界には時差があることを知るとともに、時間についての表現を知る。	・先生の一日の生活について話を聞き、その概要を理解する。	・自分の生活に関する表（生活表）を作成する。	・作成した生活表をもとに、自分の一日を紹介する。
	使用表現等	What time do you get up? /At 7:00./I go to bed.等			
9	行ってみたい国を紹介しよう	・世界には様々な英語があることを知る。	・行きたい国とその理由について聞き、概要を理解する。	・行きたい国を尋ねたり答えたりする。	・行きたい国を理由とともに言ったり、相手の行きたい国と理由を理解したりする。
	使用表現等	I want to go to Italy./Let's go.等			
10	道案内をしよう	・町中にある様々な建物の言い方に興味を持ち、理解する。	・方向や動きを指示する表現を聞いて、理解する。	・方向や動きを指示する表現を使って、相手に目的の場所を教える。	・実際に道案内をしたり、案内に従って目的地に行ったりする。
	使用表現等	Where is the flower shop?/Go straight. Turn right/left./Let's go.等			
11	将来の夢を紹介しよう	・様々な職業の言い方を知る。	・将来つきたい職業について話されていることを聞いて理解する。	・将来つきたい職業について、尋ねたり答えたりする。	・スピーチ・メモをもとに、理由を含め自分の夢を紹介する。
	使用表現等	What do you want to be? / I want to be a teacher.等			